

THE~KOBECOCO

10



OCTOBER 1974 NO. 162

神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可
昭和49年10月1日印刷 通巻162号
昭和49年10月1日発行 毎月1回1日発行



秋。美しくさわやかに――

婦人服飾 **ベニヤ**
神戸

神戸

三宮センター街 391-5528・9

さんちかレディスタウン 391-1204

大阪

梅田阪急三番街 372-8093

上本町近鉄百貨店 2F 779-1231

ミナミ地下センター 213-6128

東京

日本橋東急百貨店 1F 211-0511

モデル／堀越美智子

カメラ／藤原 保之



ミキモトは、たくさんの
愛の始まりを知っています。
幸福の日々に向って
実つていく愛を。

婚約・結婚。それは若い二人にとって生涯で最も胸はずむことです。恋人からフィアンセになる日のために、ミキモトのブライダル・ジュエリーを……

●〈花嫁の冠〉ティアラー、クラウン、和装髪飾りをお貸ししております。詳しくは各店へどうぞ。

—世界の宝石店—

MIKIMOTO

神戸店＝三ノ宮－神戸国際会館

TEL221-0062

大阪支店＝堂島－新大ビル

TEL341-0247

京都支店＝河原町蛸薬師－BAL

大阪＝阪急・阪神・高島屋・松坂屋

近鉄アベノ店・近鉄上六店

●本店＝東京－銀座4丁目

☎株式会社ミキモト

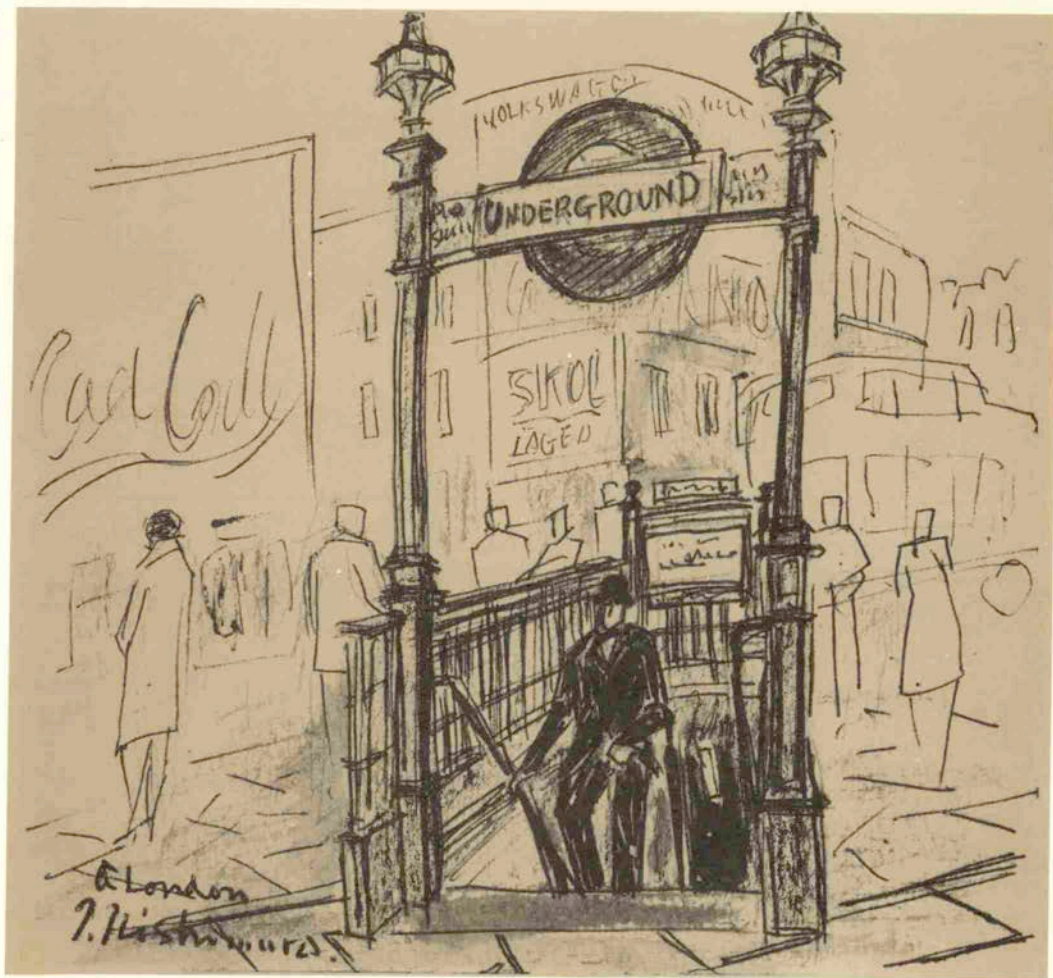
©1974-10



旅のスケッチ<10>

ロンドンの地下鉄出入口 / 絵・文西村 功

パリから来るとパリのメトロ出入口と違って、古くさい感じがした。
そして山高帽をかぶった紳士が、こうもり傘を持ってでてきた。





祝

コウベファッションフェア'74

秋うらら 彩る雲は 三色旗

FASHION
BAZAR
IN
JAPAN

詩のある れんが道

元町1番街

世界の粋をあつめた サノへの逸品 確かな手ごたえです



SANOHE

元町2丁目 TEL 331-4707-8

東京渋谷東急百貨店本店2F
大阪阪急百貨店本店2F



courrèges

トアロード TEL 331-1952

御殿僂の神髓を求めて

松本尚時

〈邦舞家〉カメラ・米田定蔵

御殿僂松本流九代目の松本尚女さんの門下生、松本尚時さんは、この七日、大阪能楽会館で、舞としらべの発表会を開くことになった。番組は、〈古松風〉〈雪〉〈葵の上〉〈千鳥〉。たとえば、〈古松風〉では、古い伝統的な型に、能の形式を加えた新しい試みに取り組んでいる。能楽会館を発表の場を選んだことの意味――。普通の舞台だと観客は踊り手の前にのみ在る。が、能の舞台では、後から見られる。そこに、後から見られる恐ろしさが生まれる。それに挑戦したい……。〈雪〉は地唄のなかでも難しい。が、「若くて何とかやりたいのです。作品的には早いとも分らないが、地方の人（菊寺光治さん）との一体感から何かが生まれればいい」と意欲いっぱい。古典の神髓を極めたいと語るとき、その瞳は輝きを増す。京都で生まれ、神戸在住。尚女さんに師事して十二年、御殿僂の若きホープである。



本格派の人々に愛されるヨシオカの靴



スイスのバリーやイタリーの
ヴァッカリー、オリンピック、
そしてこのたび神戸で初めて
ヨシオカが、仕入れたウイリ
アム、ヨシオカのオリジナル
靴と、新作靴が揃っています。

★靴のオーダーメイド

ヨシオカ

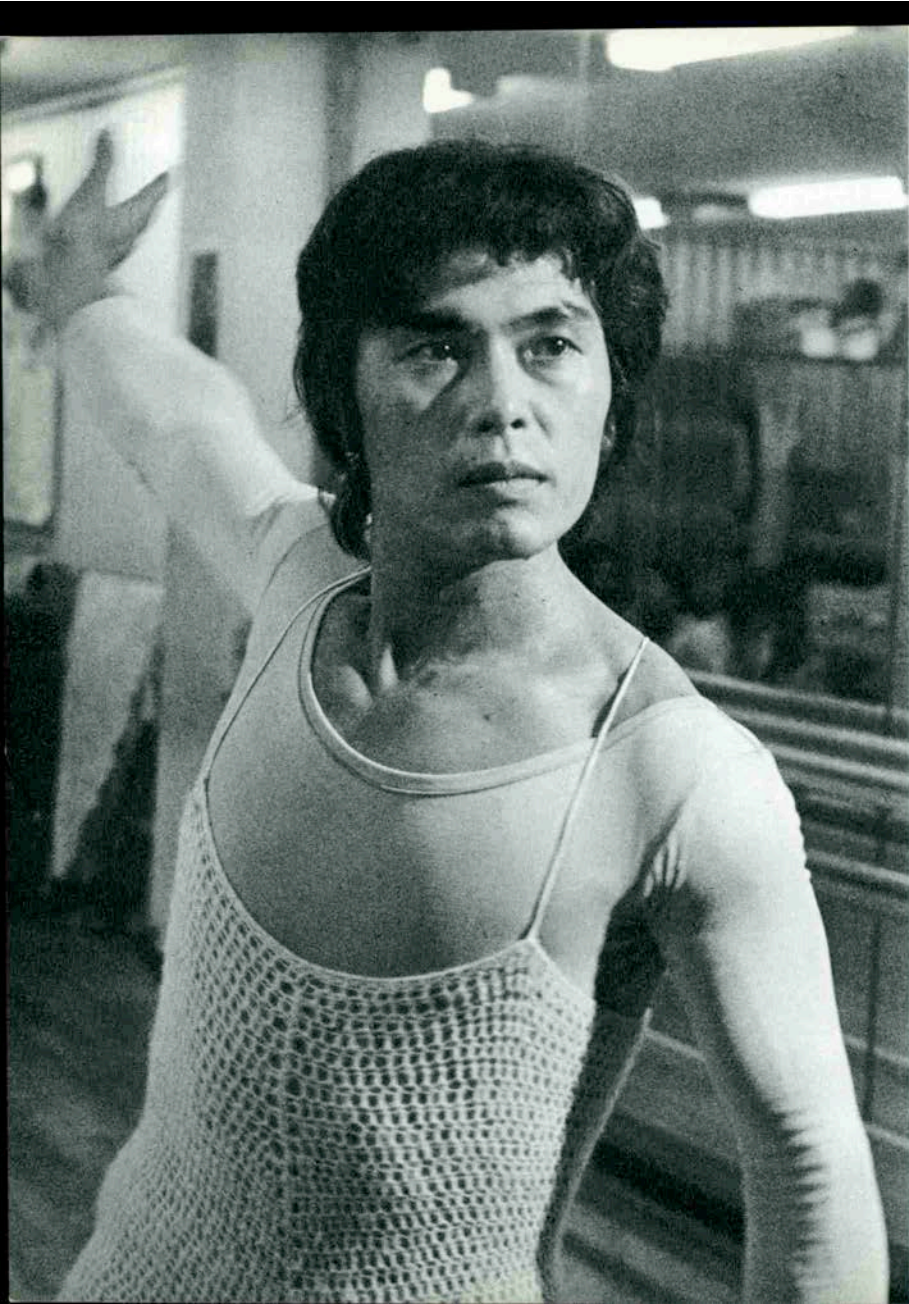
神戸大丸前	TEL 331-5190
東急渋谷	TEL (03) 477-3436
東急日本橋	TEL (03) 221-0511
東急吉祥寺	TEL (0422) 21-5369
バルコ池袋	TEL (03) 987-0577

秋の芸術祭でリア王を踊る——上甲裕久

（上甲裕久モダン・ダンス研究所主宰）カメラ・米田定蔵

関西でモダンダンスを本職としているたった一人の現役の男性が上甲裕久さん（34歳）。13年目になる今年の兵庫県の芸術祭、県の洋舞家協会合同の創作バレエ「リア王」でリア王を演じた。いい悪いでない、男の権力欲、ある時代におけるひとつの徹底した生き方、男の象徴としてのリア王の泥くさを表現したかったという。

中学の頃なんとなく習い始める。それがそのまま、成人するまで、いつも心のどこかで気にかかっていたのが踊りだった。恋人？　みたいな状態で。今は六甲で「上甲裕久モダン・ダンス研究所」を主宰。「今、生きてる、あるいは今まで生きてきた過程で、肌で感じとってきたものが踊りになる。《生きてる証し》を踊りで表現できれば……」。彼はまた意欲的な舞踊作家でもある。たとえば「羅生門」。「社会性のあるテーマを、それを表面に押し出さず、スマートにさりげなく踊りに語らせる」（今岡頌子さん）その作品は、モダンダンスならではのものである。





この秋 ファッショナブルな 格調ある〈コベック〉へ

服飾のロビー

Covec

湊川公園 パークタウン2F TEL 521-1789

女の服飾 **クロタ**

湊川パークタウン1F TEL 511-4067



ある集い★グループ無国籍

夜九時。三宮高架下の一杯飲屋。奥の卓をひとつ占領してビール酒ウイスキーいなし枝豆。どこでも見るような一団。

俄然、話にスピードが加わった。『B級』の定義について。B級の思想、B級の映画、B級の監督：言っていることはわかるんだ。みんなが全然別のことを考えてるわけじゃない。けども、それぞれの確かさの根元にまで収れんする議論。さかのぼって七時PM。国際会館4Fの青少年センターの一室。二年前、メンバーのひとりが制作したというフィルムを上映。「作っている人が楽しんでいるみたい、なかなかおもしろい映画」と感想を言ったら彼はちょっと悲しそうな顔をした。

無国籍は、自分たちで映画上映会を持つというグループ。映画が決まれば会場の映画館を交渉しビラ、ポスターを作り、ポリバケツにノリを入れて、電柱にはって回る。過去六回のプログラムをみれば、無国籍の『B級の思想』の匂いに触れていたただけだろうか。今日は連中の場になっている。飲屋さんにも入ってもらって記念撮影デシタ。

(30ページもごらんください)



リファイン マクナル

風格と貴品が織りなすリファインの誇るベストコレクション！

信頼のブランド



ニッケの高級紳士服地です



竹馬産業株式会社

神戸市生田区元町通3丁目453



◀夏の終りを飾る力強いダッシュ

いよいよ秋本番——。

夏の終りを飾るページェント、六甲山マラソン大会が今年もエネルギッシュに行われた。

力いっぱい走り、思いっきり汗を流すと六甲山はもう秋。日増しに虫の音が高くなり、冷気が山を包む。

コウベスナップ

躍動の夏、そして、秋……



そして秋。この10月1日に兵庫県立図書館が、明石公園内にオープンした。広い公園内の落ち着いたレンガづくりの建物は同時にオープンする隣合わせの明石市立図書館と共に、この秋大いに利用されるであろう。

◀緑の蓮池から茶レンガの図書館を望む



KOBECCO GALLERY 網谷義郎

神戸っ子 ギャラリ―

少女が立っている。あどけない表情と、悄然とした肩をもつて。幼なげな乙女は遠くを見つめているようで、また眼前の鑑賞人の温かい心を誘いだす。

「人間を描いてはいませんが、人間であるために生じる性格や主張など一切の付帯条件を取り除いた人間、つまり少女や少年という形を借りた一つのもの、画面の中の絵、一つの存在としての単純化した人間を描いているんです。描く人の気持ちは基本的には大切ですが、ものとしての存在感ほむしろ描いた人の意識がすぎない方が表現され易いと思います」

なぜ存在感を描くのに人間という媒体を使うのですか
人間ということが不思議だから。

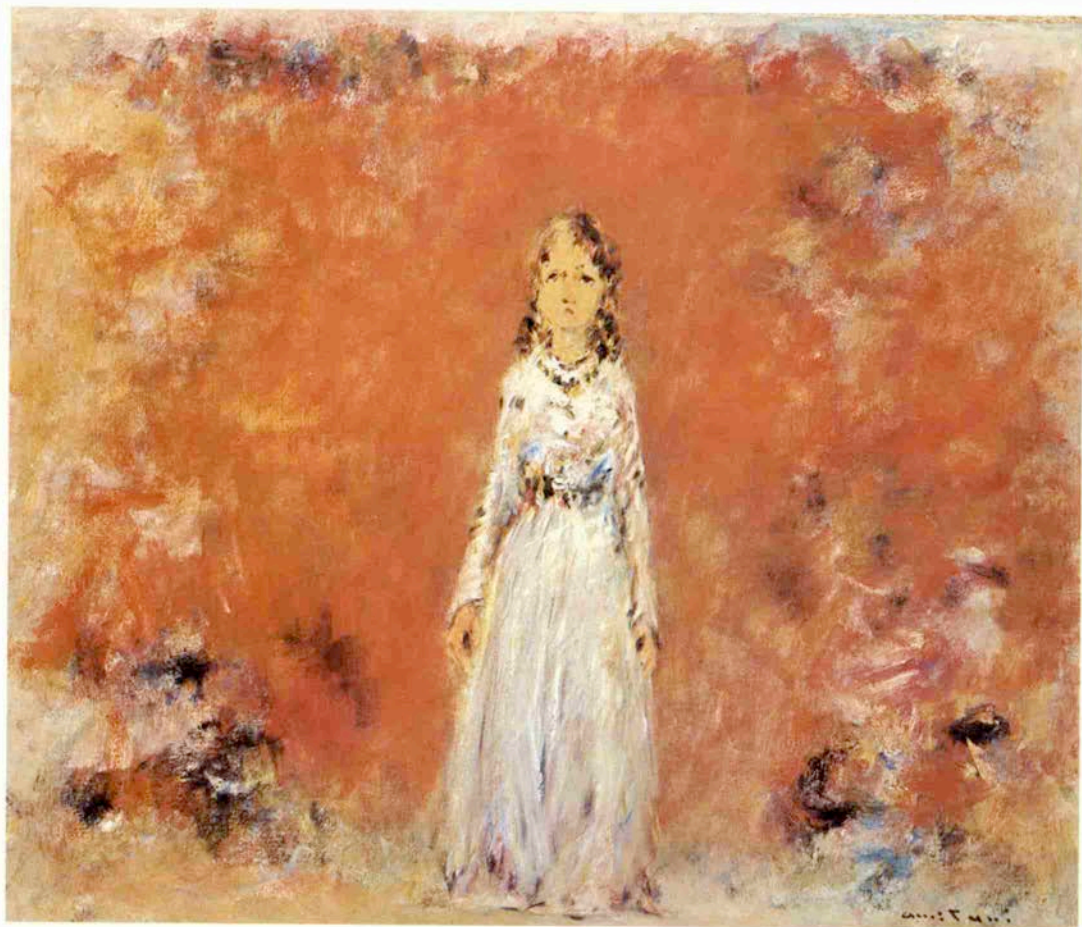
人間というものは気持ちを持ったものだから喜んだり腹をたてたりと感情の変化のあるものですが——「そんなものだ」と思えばいいですよ。

網谷氏によって存在された絵の中の人間は温かく甘く情緒的であるばかりでなく見る者の心に清々しい人間の存在を思い出させてくれる。

相変わらず人を描いています。なぜ人ばかり描いているのですかと問われても返事ができない。描きたいから描いているのであって、他のものを描きたいと思わないから困ったものです。その「人」を描きたいとの気持ちから画面にビーンと定着したときに、その作品は仕上がったのです。いくら造形的に心地よく響いた画面であっても、その気持ちの響きの弱いものは、できの悪い作品だと思っています。(個展カタログより)

あみたによろう

一九二三年 神戸に生まれる ●一九四八年 京都大学法学部卒業
第一回関西新制作展に「樟のある風景」等を出品し受賞 第二回
新制作展に「京都駅が見える」を出品初入選(以降毎年出品) ●一
九五五年 第一回新制作展に「立つ」を出品新作家賞受賞 ●一
九五七年 第一回安井賞候補展に出品(以降七回出品) ●一九五九年
第二回新制作展に「四人」を出品協会賞受賞 ●一九六〇年 新
制作会員となる 第一回個展(梅田画廊にて 以降六四年まで毎年
開催) ●一九六二年 近代日本の造形絵画と彫刻展(国立近代美
術館)に出品 ●一九六四年 日本洋画商協同組合「64年秋展」に
出品 ●一九六七年 大阪フォルム画廊にて水彩画個展 ●一九六
八年渡欧 ●一九七〇年 第一回「ヌフ展」に出品(以降毎年出品)
●一九七一年渡欧 兵庫県近代美術館に作品「生きる」買い上げと
なる。東灘区在住。



立っている白衣の女(10F)

神戸のディテール

Detail of KOBE <19>

石阪 春生

写真／杉尾友士郎





New life lady in Kobe



テニスにでかける
スポーティなお嬢さん

辻 洋子さん

〈辻クッキングスクール 辻 勲氏長女・甲南女子大〉

「とにかく近頃は忙しくな
りまして、好きなテニスをする
ことができなくて残念です」とおっ
しゃる。中学時代に硬式テニスを
楽しんでいた。高校時代はチーム
ワークの素晴らしさを求めてバス
ケットボール部に入部、というス
ポーツレディ。

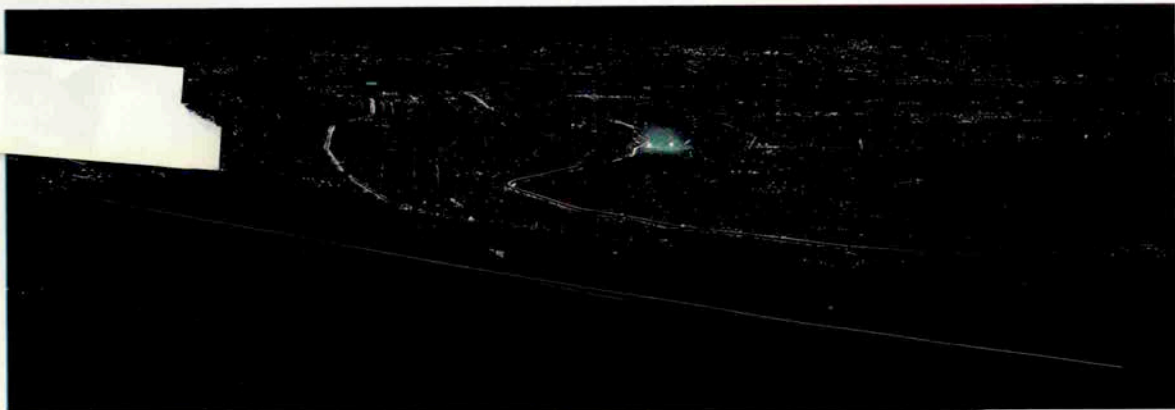
しかし、最近は華道と英会話、
それに家事手伝いと忙しい毎日。
料理の腕前も専門のお父様から
もめられる程だから立派なもの。
だけど、「少しでも手を抜くと、
すぐにわかってしまいます」と家
庭でもお父様はもっぱら“料理の
心”を説いて下さるそうです。

コトブキのある街は、みんな神戸のとなり街。



お菓子の  コトブキ
神戸・大阪・京都・東京

FANTASY KOBE 10月



白金台ダイヤ入り 猫目石リング

宝飾店
Tajima
タジマ

元町2丁目 TEL 331-5761代表

タジマでは宝石の鑑定を無料でご相談に
応じておりますのでお気軽にご利用下さい。
定休日は水曜日です。

Theatrical Gentleman

海岸通りの
ぶどう色って
こんな色かな？

金 基彦さん

＜レストラン昌慶苑社長＞

ゴルフやけた温かな顔に茶色のスーツがよく映える。忙しい毎日でも、ゴルフに、演劇に、そして美術にと趣味を広くもつ金氏。「ウネさんのおつきあいは古いです。もう10年以上ですね。普段はラフな格好が多いですが、スーツに対する注文はなかなかうるさいんですよ。でもウネさんはそれによく答えてくれますね」

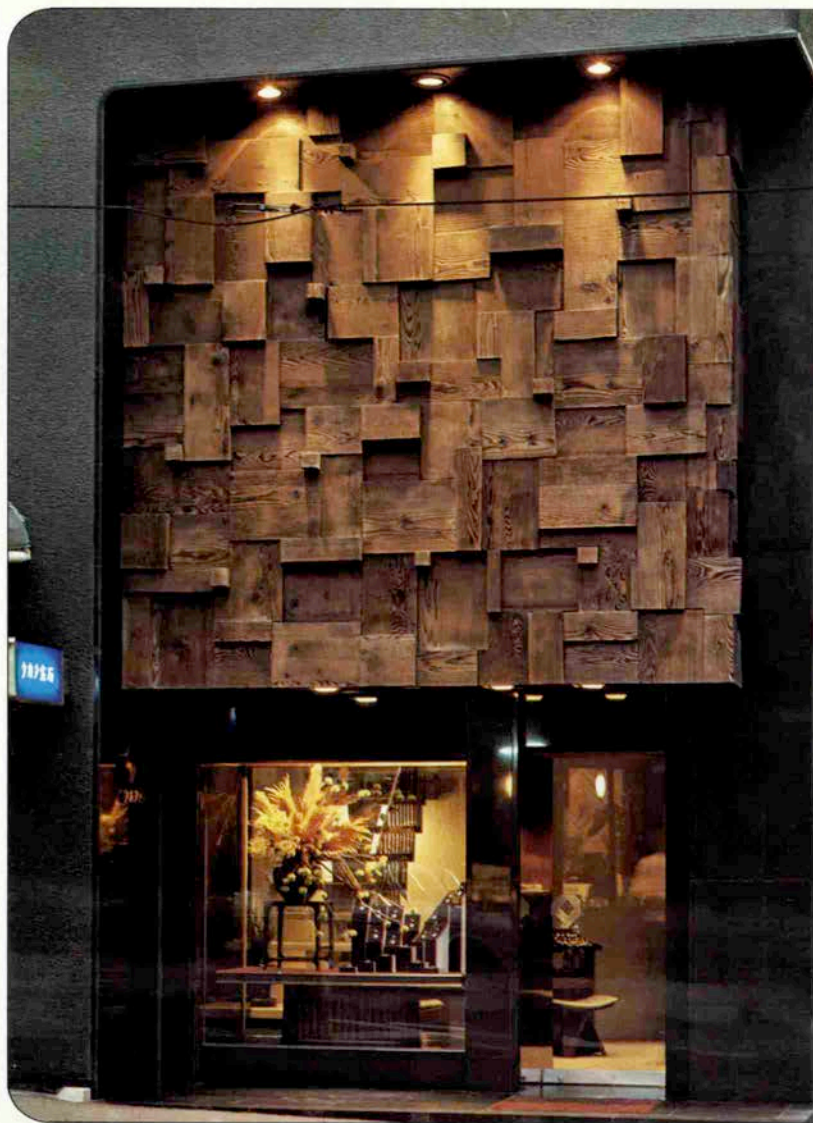
世界のオシャレをおとどける

ウネ

神戸元町1丁目 TEL 331-3112

東急百貨店 渋谷店・日本橋店
札幌店・吉祥寺店





花のある宝石店



P.M.ヒスイダイヤモンド



トア・ロード

タカラ宝石

〒650

神戸市生田区北長狭通2-161-1

tel 078・391・4105

☆タカラ宝石生花シリーズ

華麗なブラウン

川口豊昇 小原流家元教授

◎本社 ●神戸市灘区旗塚通 6-3-10 TEL.231-3321 ◎本社外南部 ●神戸市灘区旗塚通 7-1-7 旗塚ビル TEL.231-3321 ◎パールファーム神戸
 ●神戸市灘区鶴甲 3-12-41 TEL.871-9289 ◎さんプラザ店 ●神戸さんプラザビル 3F TEL.391-4085 ◎大阪支店 ●大阪市南区安堂寺橋通 3-38-2
 南大和ビル TEL.253-0165 ◎大阪プラザ店 ●大阪ホテルプラザ内 TEL.458-2449 ◎福岡支店 ●福岡市中央区赤坂 1-11-13 大稲ビル TEL.781-5161
 ●カタログご希望の方は本社外南部までご請求下さい。



あなたの真珠はパールマークのお店で

ご愛顧20年 田崎真珠



自由奔放で曲線の多い、非構成的な建築や、変化に富んだ華麗な音楽を〈バロック〉と呼ぶが、
 その語源はバロック真珠である。

自然がなすままの形を、そのまま個性としてとらえた自由の精神。

田崎真珠 TASAKI PEARLS



バロック真珠ヒスイやモンドのリング WG ¥700,000

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の手帖です。

10月号目次

表紙／小磯良平（部分）

セカンドカバー／旅のスケッチ／西村 功

- 7 神戸っ子 '74／松本尚蔭／上田裕久
- 11 ある集い／グループ無国籍
- 13 コウベスナップ
- 14 神戸っ子ギャラリー <10>／網谷義郎
- 16 神戸のディテール<19>／石阪春生／カメラ・杉尾友士郎
- 25 わたしの意見／菅原正博
- 27 随想三題／増田正和／岡原加代子／上野晴夫
- 30 ある集いその足あと／グループ無国籍
- 32 神戸情話 <4>／矢崎泰久
- 34 ずいそう／河上民雄
- 36 ルポ／北野を歩く
- 38 対談／心のふれ合うまちを／坂本勝比古／水谷順介
- 44 経済ポケットジャーナル
- 47 技術ジャーナル／諸岡博照
- 48 特集①秋うらら ファッションバザール
- 51 特集②座談会／ファッションバザールにかける夢
川上勉／河野忠博／松井高男／小泉康夫
- 56 特集③バザールガイド <会場案内・プログラム>
- 64 神戸洋服と神戸の百年
- 68 動物園飼育日記／亀井一成
- 76 神戸百景／カメラ・小山保
- 82 ファッションアイ／カメラ・杉尾友士郎
- 104 PEOPLE OF KOBE／荒谷哲四郎／文・野口武彦
- 111 今月の催し物ご案内
- 112 奇術師アフリカを行く <3>／福岡康年
- 114 神戸を福祉の町に／手話相談員／橋本 明
- 116 新連載／心にあるOLD KOBE／あおば しげる
- 119 神戸の集いから
- 120 たかはし・もうをめぐる神戸っ子たち／たかはし もう
- 125 アンデル線／岡田 淳
- 128 ニューヨークからの便り／竹田 洋太郎
- 130 淀長立見席／淀川長治
- 132 女体百景／H・ジュニア／え・浅野俊一
- 134 ぴっと・いん
- 137 神戸百店会だより
- 138 ポケットジャーナル
- 143 連載小説 まだ遅くない／葉月一郎／え・小西保文
- 160 ポエム ド コウベ／鈴木 漢
- 162 海船港／キャンペラ地中海クルーズ<2>

カメラ／米田定蔵／藤原保之／立山 章

目次作品／植松奎二

74 Autumn Winter Fashion
いま ~~と~~ いつかの風景

セピア色のベールが
そっと おりると
ガルボやテート・リッヒの
ちょっと気取った ふるまいが
なぜか 懐しく……

あの粋なしぐさ
ひそやかな 足どりさえ
なに気なくてきそう……

そして いま
あの頃の風景に
とけこんでいく わたし……

東京・ギンザ

San-ai | 三愛

三宮店 センター街さんプラザビル2・3F
AM11:00~PM8:00 ☎391-6861

●3F.にちょっと気取ったコーナー・シックアップコーナー誕生